

the end of  
the century,  
a boy  
loves girl,  
meets boy  
and faces it.

# nowhere



fine line features presents a desperate pictures/blurco/why not productions (france) production of the gregg araki movie nowhere starring (in order of appearance) james duval, rachel true, nathan bexton, chiara mastroianni, debi mazar, kathleen robertson, joshua gibrán mayweather, jordan ladd, christina applegate, sarah lassez, guillermo diaz, jeremy jordan, alan boyce, jaason simmons, ryan phillipe, heather graham, scott caan, thyme lewis, mena suvari, casting rick montgomery/dan parada.c.s.a. mary margiotta/karen margiotta production design patti podesta cinematography arturo smith executive music producer budd carr music supervisor peter m.coquillard executive producers nicole arbib, pascal caucheteux, gregoire sorlat, ilene staple produced by andrea sperling, gregg araki, why not productions (france) written and directed by gregg araki music by hole, 311, radiohead, eistica, massive attack, nine inch nails, chuck d, portishead, marilyn manson, the london suede, cocteau twins, chemical brothers, lush, catherine wheel, sonic youth, james, seefeel, ruby, future sound of london, mojave 3, filter, the the, soundtrack album available on mercury records

face it

distributed by Pioneer LDC

© 1997 FINE LINE FEATURES. ALL RIGHTS RESERVED.

# nowhere

1990年代末のアメリカン・ポップ・カルチャーをそのまま体言したような色彩、音楽、醸し出す雰囲気の中で、ジョン・レノン／ヨーコ・オノ夫妻を撮った有名なアニー・レイボヴィッツの写真のように、『ノーウェア』の恋人たちは複雑に絡まりあい、強烈な色彩とコミックのように狂暴さを連続的に勃発させる。



出演：ジェームス・デュヴァル  
レイチェル・トゥルー  
ネイサン・ベクストン  
キアラ・マストロヤンニ  
キャスリーン・ロバートソン  
監督：グレッグ・アラキ  
撮影：アルトゥーロ・スミス  
美術：パティ・ボデスタ

1997年/81分/アメリカ映画  
カラー/1:1.85/ウルTRASテレオ  
配給：パイオニアLDC株式会社  
© 1997 FINE LINE FEATURES.  
ALL RIGHTS RESERVED.

## ノーウェア

### ロサンゼルスはうつろな町。そこではだれもが道に迷う。

南カリフォルニアの何処か＝ Nowhere。

うだるように暑いこの町のキャンパスで繰り広げられる、危険で倒錯的な日常。

そして何か得体の知れないものが...

キッチンでポップなイメージと色彩が氾濫する世界で、彼らは愛を求めながら、破滅へと彷徨う。

### ジェットコースター感覚で描く、ロマンティックで異端のラブストーリー。

主人公で映画学科の学生ダークは、恋人のメルを主演にしたビデオ作品を製作中。だがダークは、自分の死期を身近に感じ、決してカメラを手放さない。死の決定的瞬間に臨むためだ。「ダーク、私のこと好き？」ビデオの中のメルが問いかける。

メルは魅力的な女の子で、ダークのことを愛しているが、ダークの他にレスビアンの人シファアがいる。

彼らのキャンパス周辺を舞台に、昇り詰めるような幸福感と凄惨な絶望を、独特のスタイルでシャープに描き出す『ノーウェア』。そのスピード感あふれる展開と、唐突に変化して行く物語は、まさに“ジェットコースター”感覚と呼ぶにふさわしい。

そして、「生物のように絶えず変化し続け、呼吸する」それがこの映画『ノーウェア』の中で息づくポップ・カルチャーの特徴だ。

### グレッグ・アラキの、集大成、最高傑作の登場。

「『ドゥーム・ジェネレーション』の成功が、自己の精神の解放をもたらし。それがきっかけで、僕はこの『ノーウェア』を作った。だからこれが、僕の作品の中で一番ポップで明るい、最高傑作なんだ」と監督のグレッグ・アラキ。彼はまた、この『ノーウェア』を撮る動機について、「泥沼にはまった18才の視点からの日常を描きたかった。彼らには不可能な事なんてない。躁から鬱へ、鬱から躁へとめまぐるしく変わる、あの年頃の極端さはいつも危機的だ」と語っている。

### 噂の『ノーウェア』、その豪華キャスト。

この『ノーウェア』の出演者は豪華だ。主演の『インデペンデンス・デイ』ジェームス・デュヴァルを始め、『ザ・クラフト』のレイチェル・トゥルー、人気TVシリーズ『ビバリーヒルズ青春白書』のキャスリーン・ロバートソン、『バットマン・フォーエヴァー』のデビ・マザー、新星キアラ・マストロヤンニ、『スウィングガーズ』のヘザー・グラハムと、青春スターが総出演した感がある。そしてカメオ出演者も、ビヴァリー・ダンジェロ、ジョン・リッター、クリストファー・ナイト、イブ・ブラム、シャナン・ドハーティ、トレイシー・ローズと人々を圧倒する質量を誇っている。

グレッグ・アラキ スペシャル

→連日絶頂のモーニングショー

10/3(土)~9(金) 12:05PM

「途方に暮れる3人の夜」

10/10(土)~16(金) 12:15PM

「トータルリー・ファクト・アップ」

前売券¥1400 当日一般¥1700 当日学生¥1400

前売券は各プレイガイドで発売  
●当劇場窓口で買い上げの方には  
ポストカードプレゼント(限定)

グレッグ・アラキ スペシャル

前売券はぴあ・ローソンのプレイガイドで発売

ホワイト梅田泉の広場M-10右上がる東へ5分

扇町ミュージアムスクエア  
06-361-0038

ノーウェア → 興奮のロードショー

10/3(土)~10/16(金)

1:15/3:30/5:10/6:50